



USB-MIDIドライバー インストールガイド

ソフトウェアのご使用条件

弊社では本ソフトウェアのお客様によるご使用およびお客様へのアフターサービスについて、〈ソフトウェア使用許諾契約〉を設けさせていただいており、お客様が下記条項にご同意いただいた場合にのみご使用いただけます。

本ソフトウェアのダウンロード、インストール、コピー、その他のご使用をされた場合には下記条項にご同意いただけたものとさせていただきますので、下記条項を充分お読みください。ご同意いただけない場合は、ダウンロード、インストール、コピー、その他のご使用をおやめください。すでにダウンロードやインストールをしたが、下記条項にご同意いただけないという場合には、速やかに本ソフトウェアを削除してください。

ソフトウェア使用許諾契約

1. 著作権および使用許諾

弊社はお客様に対し、ソフトウェアプログラムおよびデータファイル（以下「本ソフトウェア」といいます。）を使用する権利を許諾します。本契約条項は、今後お客様に一定の条件付きで配布され得る本ソフトウェアのバージョンアッププログラム、データファイルにも適用されるものとします。本ソフトウェアの権利およびその著作権は、弊社または弊社のライセンサーが有します。本ソフトウェアの使用によって作成されたデータの権利はお客様が取得しますが、本ソフトウェアは、関連する著作権法規のもとで保護されています。

- お客様ご自身が一時に一台のコンピューターにおいてのみ使用することができます。
- バックアップが許されているものは、バックアップをとる目的でのみ、機械で読み取れる形式での本ソフトウェアのコピーを作成することができます。ただし、そのバックアップコピーには本ソフトウェアに表示されている弊社の著作権の表示や他の権利帰属についての説明文もコピーしてください。
- お客様は、本ソフトウェアを使用する権利を第三者に譲渡することができますが、それは、お客様が本ソフトウェアのコピーを保持せず、かつ譲受人が本契約条項に同意する場合に限られます。

2. 使用制限

(1) 本ソフトウェアの使用にあたっては、次のことを遵守してください。

- 本ソフトウェアには著作権があり、その保護のため、お客様が本ソフトウェアを逆コンパイル、逆アセンブル、リバース・エンジニアリング、またはその他のいかなる方法によっても、人間が感得できる形にすることは許されません。
- 本ソフトウェアの全体または一部を複製、修正、改変、賃貸、リース、頒布または本ソフトウェアの内容に基づいて二次的著作物をつくることは許されません。
- 本ソフトウェアをネットワークを通して別のコンピューターに伝送したり、ネットワークで他のコンピューターと共有することは許されません。
- 本ソフトウェアを使用して、違法なデータや公序良俗に反するデータを配信することは許されません。
- 弊社の許可無く本ソフトウェアの使用を前提としたサービスを立ち上げることは許されません。

(2) 楽曲用MIDIデータ等、本ソフトウェアにより使用または入手できる著作権曲については次のことを遵守してください。

- 本ソフトウェアの使用によって得られたデータを著作権者の許可なく営業目的で使用することは許されません。
- 本ソフトウェアの使用によって得られたデータを著作権者の許可なく複製、転送または配信したり、または不特定多数にむけて再生および演奏することは許されません。
- 本ソフトウェアの使用によって入手できるデータの暗号を著作権者の許可無く解除したり、電子透かしを改変したりすることは許されません。

3. 終了

本契約はお客様が本ソフトウェアをお受け取りになった日に発効します。本契約は、お客様が著作権法または本契約条項に1つでも違反されたときは、弊社からの終了通知がなくても自動的に終了するものとします。その場合には、ただちに本ソフトウェアとそれに関するドキュメンテーション、およびそれらのコピーをすべて廃棄しなければなりません。

4. 本ソフトウェアに関する保証

本ソフトウェアのご使用についての一切のリスクはお客様のご負担となります。

本ソフトウェアの商品性、特定の目的への適合性、第三者の権利を侵害しないことへの保証は明示であると黙示であるとを問わず、一切いたしません。特にお客様の目的に適合することや、ソフトウェアの操作が中断されないことやソフトウェアの欠陥や瑕疵が修正されることへの保証はいたしません。

5. 責任の制限

弊社の義務は、お客様に本契約条項の条件で本ソフトウェアの使用を許諾することがすべてです。

弊社は、本ソフトウェアの使用、誤用またはそれを使用できなかったことにより生じた直接的、派生的、付随的または間接的損害（データの破損、営業上の利益の損失、業務の中断、営業情報の損失などによる損害を含む）については、通常もしくは特別の損害に拘わらず、たとえそのような損害の発生の可能性について予め知らされた場合でも、一切責任を負いません。すべての損害、損失、契約や違法行為等に対する訴訟申立てについて、いかなる場合も、お客様に対する弊社の責任は、お客様がソフトウェアの購入のために支払った金額を越えることはありません。

6. 第三者のソフトウェア

弊社は、本ソフトウェアとともに、第三者のプログラム、データファイルおよびそれに関するドキュメンテーション（以下「第三者ソフトウェア」といいます）を提供する場合があります。別の規定に従い取り扱われるべき旨の記載が、本ソフトウェア付随のマニュアルに記載されている場合には、本契約条項にかかわらず、その別の規定に従い取り扱われるものとし、弊社によるアフターサービスおよび保証などについては、以下の規定が適用されるものとします。

- 弊社は、第三者ソフトウェアに関しての操作方法、瑕疵その他に関してアフターサービスを提供するものではありません。
- 弊社は、明示であると黙示であるとを問わず、第三者ソフトウェアの商品性、および特定目的に対する適合性の保証その他一切の保証をいたしません。第三者ソフトウェアの使用もしくは機能から生じるすべての危険は、お客様の負担となります。
- 弊社は、第三者ソフトウェアの使用、誤用、またはそれを使用できなかったことにより生じた直接的、派生的、付随的または間接的損害（データの破損、営業上の利益の損失、業務の中断、営業情報の損失などによる損害を含む）については、通常もしくは特別の損害に拘わらず、たとえそのような損害の発生があることについて予め知らされた場合でも、一切責任を負いません。

7. 一般事項

本契約条項は、弊社の権限ある者の署名のある書面によらない限り、改訂することはできません。

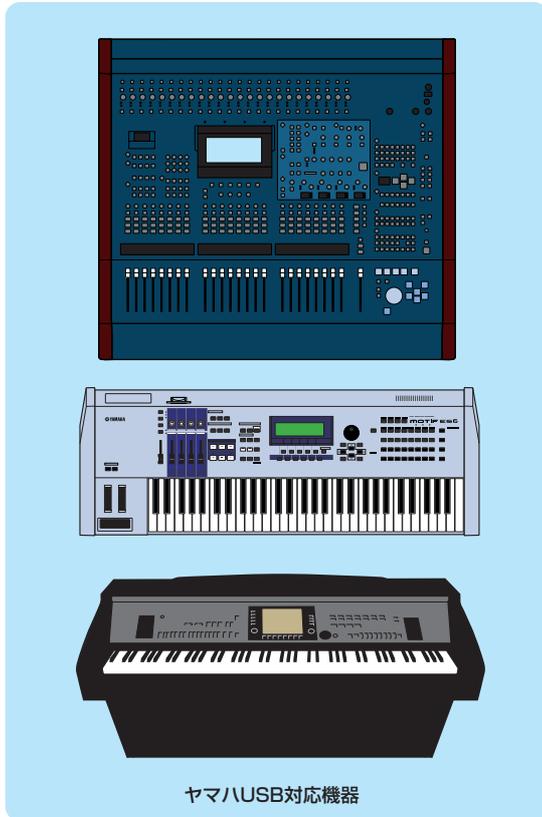
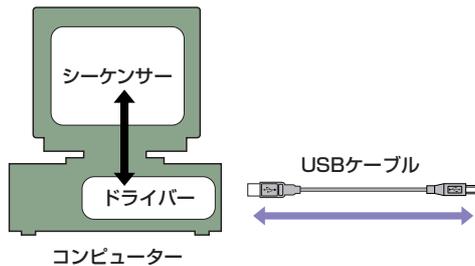
本契約条項は、日本法の適用を受け、日本法に基づいて解釈されるものとします。本契約に関し紛争が生じた場合には東京地方裁判所を専属管轄裁判所とします。

ご注意

- このソフトウェアおよびインストールガイドの著作権はすべてヤマハ株式会社が所有します。
- 巻頭にこのソフトウェアのご使用条件が記載されています。このソフトウェアをインストールする前に、必ずこのご使用条件をお読みください。
- このソフトウェアおよびインストールガイドの一部または全部を無断で複製、改変することはできません。
- このソフトウェアおよびインストールガイドを運用した結果およびその影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- アプリケーションのバージョンアップなどに伴うシステムソフトウェアおよび一部の機能や仕様の変更については、下記URLをご参照ください。
http://www.yamaha.co.jp/download/usb_midi/
プロオーディオ機器をご利用の方は、下記URLをご参照ください。
<http://proaudio.yamaha.co.jp/downloads/>
- このインストールガイドに掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。したがって、実際の仕様と異なる場合があります。
- ヤマハ(株)および第三者から販売もしくは提供されている音楽/サウンドデータは、私的使用のための複製など著作権法上問題にならない場合を除いて、権利者に無断で複製または転用することを禁じられています。ご使用時には、著作権の専門家にご相談されるなどのご配慮をお願いします。
- Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Macintoshは、米国および他の国々で登録されたApple, Inc.の商標です。
- 「MIDI」は社団法人音楽電子事業協会(AMEI)の登録商標です。
- その他、本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

USB-MIDIドライバーとは

ヤマハUSB-MIDIドライバーは、コンピューターのシーケンサーなどからUSBケーブルを通じて、USB TO HOST端子を搭載したヤマハのPA機器/電子楽器にMIDI信号を送信したり、逆にPA機器/電子楽器からシーケンサーなどにMIDI信号を送信したりするためのソフトウェアです。



USB TO HOST端子ご使用時の注意

USB TO HOST端子でコンピューターと接続するときは、以下のことを行なってください。

以下のことを行わないと、コンピューターやPA機器/電子楽器が停止(ハングアップ)して、データが壊れたり、失われたりするおそれがあります。コンピューターやPA機器/電子楽器が停止したときは、電源を入れ直し、コンピューターを再起動してください。

- **!** USB TO HOST端子でコンピューターと接続する前に、コンピューターの省電力(サスペンド/スリープ/スタンバイ/休止)モードを解除してください。
- PA機器/電子楽器の電源を入れる前に、USB TO HOST端子とコンピューターを接続してください。
- PA機器/電子楽器の電源オン/オフやUSBケーブルの抜き差しをする前に、以下のことを行なってください。
 - すべてのアプリケーションを終了してください。
 - PA機器/電子楽器からデータが送信されていないか確認してください。(鍵盤を演奏したりソングを再生させたりしても、PA機器/電子楽器からデータが送信されます。)
- PA機器/電子楽器の電源オフ/オンやUSBケーブルの抜き差しは、6秒以上間隔を空けて行ってください。

USB-MIDIドライバーの動作環境

Windows

OS	Windows XP Professional (SP2/SP3)/XP Home Edition (SP2/SP3)/2000 (SP4)/Me/98
対応コンピューター	USB端子を装備した166MHz以上のIntel Pentium/Celeronファミリーのプロセッサを搭載したコンピューター
メモリー	32MB以上(64MB以上推奨)
ハードディスク	Windows XP/2000: 3MB以上の空き容量 Windows Me/98: 2MB以上の空き容量

OS	Windows XP Professional x64 Edition (SP2)
対応コンピューター	USB端子を装備したIntel 64対応のプロセッサを搭載したコンピューター
メモリー	256MB以上
ハードディスク	3MB以上の空き容量

OS	Windows Vista (SPなし/SP1)
対応コンピューター	USB端子を装備した、800MHz以上のIntel Pentium/Celeronファミリー、またはIntel 64対応のプロセッサを搭載したコンピューター
メモリー	512MB以上
ハードディスク	3MB以上の空き容量

Macintosh

OS	Mac OS X Version 10.2.8~10.5.4
対応コンピューター	Power Mac G3以上もしくはIntelプロセッサ搭載で、USBポートを標準搭載したMacintoshコンピューター
メモリー	128MB以上
ハードディスク	2MB以上の空き容量

NOTE 各ソフトウェアの最新バージョン、および動作環境については、下記URLに最新情報が掲載されています。

http://www.yamaha.co.jp/download/usb_midi/

プロオーディオ機器をご利用の方は、下記URLをご参照ください。

<http://proaudio.yamaha.co.jp/downloads/>

お使いのコンピューターによっては、動作環境以上の条件を必要とする場合があります。

ソフトウェアの活用手順

WindowsとMacintoshでは、データの内容やインストール方法が異なります。

以下、各OSに対応した説明をお読みください。

主な手順	Windows	Macintosh
USB-MIDIドライバーをはじめてインストールする場合	5ページ	18ページ
USB-MIDIドライバーをアップデート(アップグレード)する場合	14ページ	18ページ
USB-MIDIドライバーをインストールできない場合	20ページ	

NOTE Windows 2000/XP/XP x64/VistaのUSB-MIDIドライバーを削除する専用プログラムが、ダウンロードした圧縮ファイルに添付されています。17ページの「USB-MIDIドライバーの削除プログラム (Windows 2000/XP/XP x64/Vista)」をご参照ください。

USB-MIDIドライバーのインストール (Windows)

ここでは、はじめてUSB-MIDIドライバーをインストールする方法を説明します。

すでに以前のバージョンのドライバーをお使いで、新しいバージョンのドライバーにアップデートする方法は、[14ページ](#)をご参照ください。

複数の楽器をお使いの場合

ヤマハのUSB対応楽器を複数台お使いの場合は、一度USBケーブル接続を全部外して、1台ずつ下記の手順を繰り返してください。

Windows 98/Me

- 1 コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。
アプリケーションソフトや、使用していないウィンドウもすべて閉じてください。
- 2 PA機器/電子楽器の電源をオフにします。
- 3 コンピューターのUSB端子と、電源をオフにしたPA機器/電子楽器のUSB TO HOST端子をUSBケーブルで接続します。
お使いのPA機器/電子楽器にHOST SELECTスイッチがある場合は、「USB」にセットします。
NOTE 接続の際、USBハブなどは使用しないでください。
- 4 PA機器/電子楽器の電源をオンにします。
- 5 コンピューターのディスプレイに「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されることを確認します。
NOTE この画面が表示されるまでに数分かかる場合があります。

Windows 98の場合

[次へ]をクリックすると、検索方法を選ぶ画面が表示されます。

「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」の左側にあるラジオボタンにチェックを入れ、[次へ]をクリックします。

NOTE アップデートの場合は、「現在使用しているドライバよりさらに適したドライバを検索する(推奨)」にチェックを入れます。



Windows Meの場合

「ドライバの場所を指定する(詳しい知識のある方向け)」の左側にあるラジオボタンにチェックを入れ、[次へ]をクリックします。



6 ドライバの検索場所を指定します。

「検索場所の指定」だけにチェックを入れて、[参照]をクリックします。

ファイルの場所を指定する画面が表示されますので、ダウンロードした圧縮ファイルの解凍先から、「Driver」フォルダーを選び[OK]をクリックします。

Windows 98の場合



Windows Meの場合



7 「新しいハードウェアの追加ウィザード」の画面に戻りますので、[次へ]をクリックします。

8 「YAMAHA USB MIDI Driver」と表示されていることを確認します。

[次へ]をクリックします。インストールが始まります。

9 インストールが終わると、インストールが終了した旨の画面が表示されますので、[完了]をクリックします。

NOTE この画面が表示されるまでに数分かかる場合があります。

以上でドライバーのインストールは完了です。

Windows 2000/XP/XP x64

- 1 コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。
- 2 管理者権限のあるアカウントでWindowsにログオンします。
アプリケーションソフトや、使用していないウィンドウもすべて閉じてください。
- 3 PA機器/電子楽器の電源をオフにします。
- 4 コンピューターのUSB端子と、電源をオフにしたPA機器/電子楽器のUSB TO HOST端子をUSBケーブルで接続します。
お使いのPA機器/電子楽器にHOST SELECTスイッチがある場合は、「USB」にセットします。

NOTE 接続の際、USBハブなどは使用しないでください。

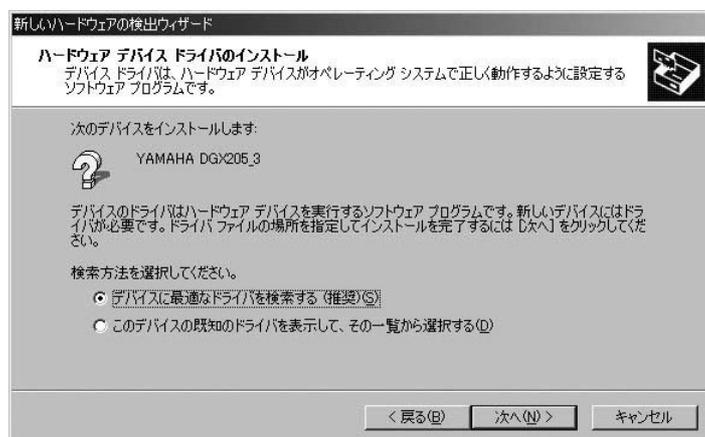
- 5 PA機器/電子楽器の電源をオンにします。
- 6 コンピューター画面に「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されることを確認します。

NOTE この画面が表示されるまでに数分かかる場合があります。

Windows 2000

[次へ]をクリックすると、検索方法を選ぶ画面が表示されます。

「デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」の左側にあるラジオボタンにチェックを入れ、[次へ]をクリックします。

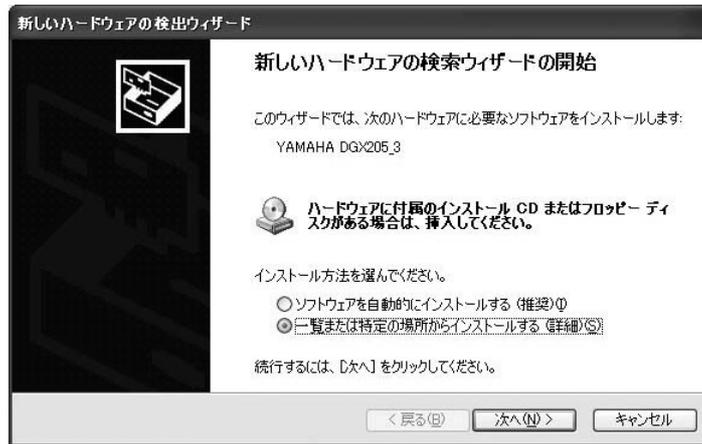


Windows XP/XP x64

NOTE Windows XP SP2/XP x64をお使いの場合

Windows Updateに接続するかどうか選ぶ画面が表示されることがありますが、「いいえ、今回は接続しません」を選んで[次へ]をクリックしてください。

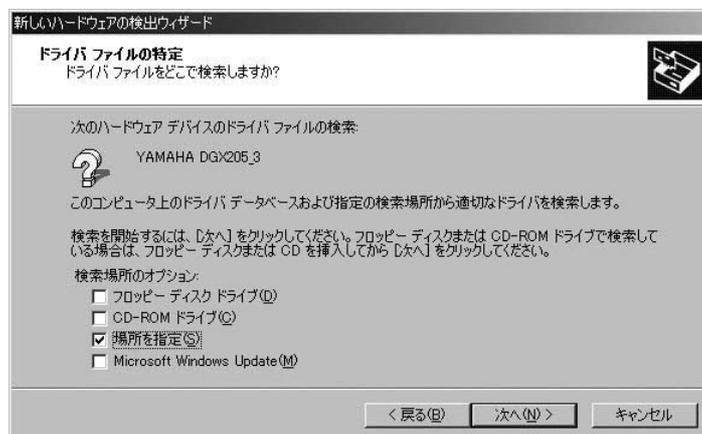
「一覧または特定の場所からインストールする」の左側にあるラジオボタンにチェックを入れ、[次へ]をクリックします。



7 ドライバーの検索場所を指定します。

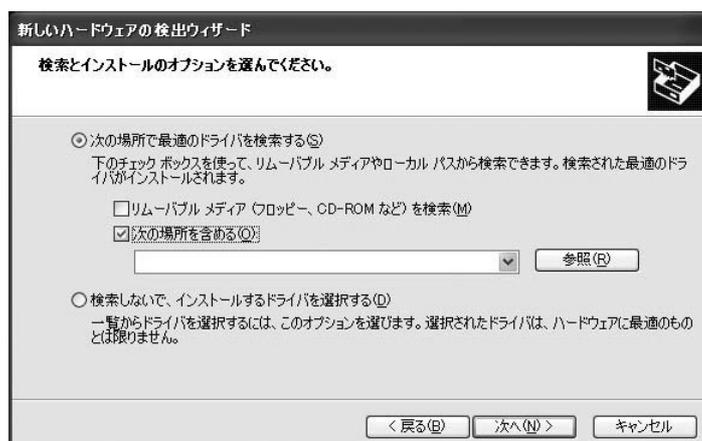
Windows 2000

「場所を指定」だけにチェックを入れて、[次へ]をクリックします。ドライバーの検索場所を選ぶ画面が表示されますので、[参照]をクリックします。



Windows XP/XP x64

「次の場所を含める」だけにチェックを入れて、[参照]をクリックします。



8 ファイルの場所を指定します。

ダウンロードした圧縮ファイルの解凍先から、「Driver」フォルダーを開き、[OK]をクリックします。

Windows 2000の場合

ドライバーの検索が終了したという画面が表示されます。[次へ]をクリックし、インストールを始めます。

Windows XP/XP x64の場合

[次へ]をクリックし、インストールを始めます。

コンピューターの設定によっては、インストール中に下のような警告画面が表示される場合がありますが、[はい]または[続行]をクリックしてください。



9 インストールが終わると、インストールが終了した旨の画面が表示されますので、[完了]をクリックします。

NOTE この画面が表示されるまでに数分かかる場合があります。

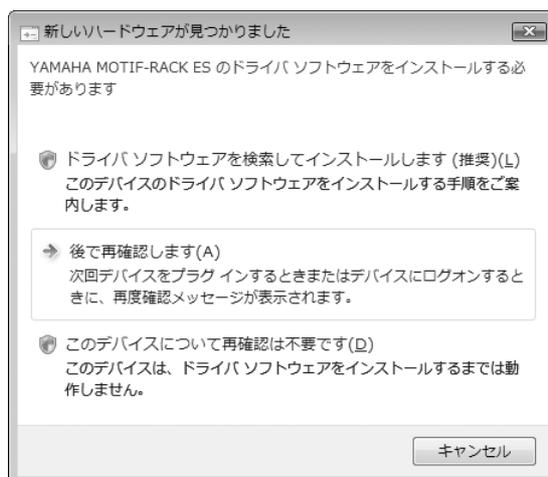
10 再起動を促す画面が表示されますので、画面の指示に従ってコンピューターを再起動します。

これで、ドライバーのインストールは完了しました。

NOTE Windows XP x64の場合は、この画面は表示されません。再起動は不要です。

Windows Vista

- 1 コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。
- 2 管理者権限のあるアカウントでWindowsにログオンします。
アプリケーションソフトや、使用していないウィンドウもすべて閉じてください。
- 3 PA機器/電子楽器の電源をオフにします。
- 4 コンピューターのUSB端子と、電源をオフにしたPA機器/電子楽器のUSB TO HOST端子をUSBケーブルで接続します。
お使いのPA機器/電子楽器にHOST SELECTスイッチがある場合は、「USB」にセットします。
NOTE 接続の際、USBハブなどは使用しないでください。
- 5 PA機器/電子楽器の電源をオンにします。
- 6 コンピューター画面に「新しいハードウェアが見つかりました」が表示されたら、「ドライバソフトウェアを検索してインストールします(推奨)」をクリックします。
NOTE この画面が表示されるまでに数分かかる場合があります。
NOTE 「ドライバソフトウェアを検索してインストールします(推奨)」をクリックしたあとに「ユーザー アカウント制御」の警告が表示された場合、「続行」をクリックしてください。



7 「オンラインで検索しません」をクリックします。

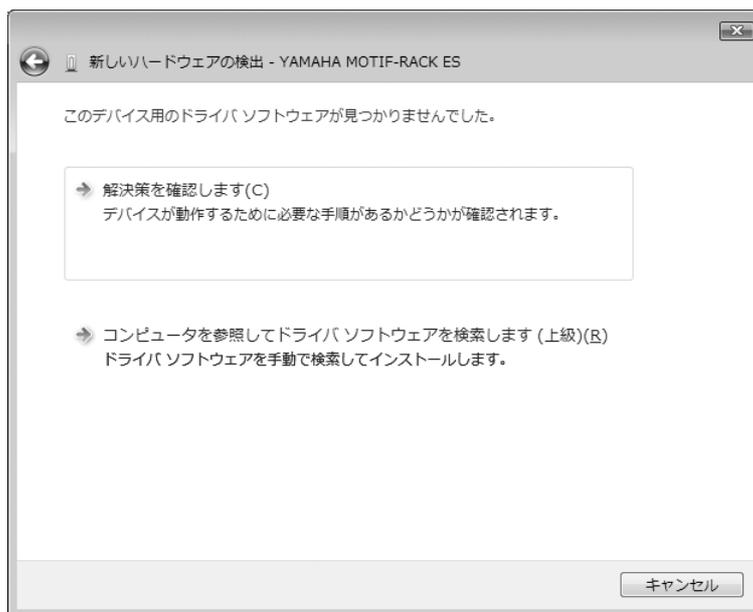


8 付属ディスクの挿入を促す画面が表示されたら、「ディスクはありません。他の方法を試します」をクリックします。

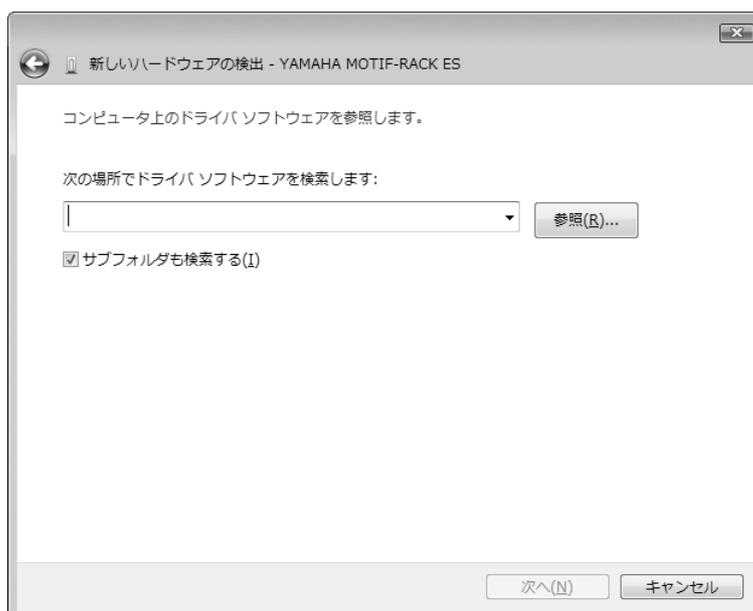
NOTE お使いのPA機器/電子楽器によっては、この画面が表示されないことがあります。



9 「コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します(上級)」をクリックします。



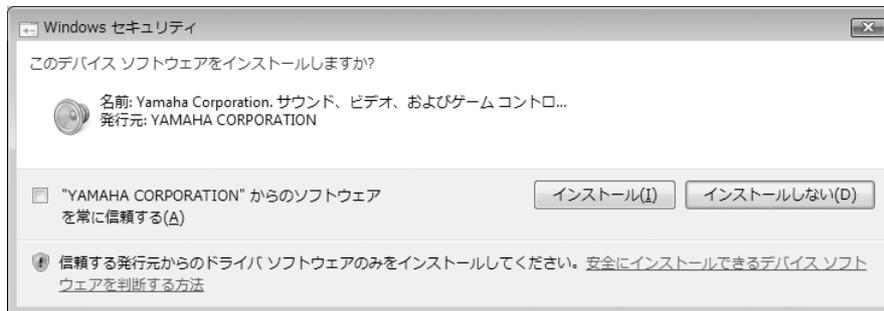
10 ドライバーの検索場所を指定するため、「参照」をクリックします。



11 ファイルの場所を指定し、インストールを開始します。

ダウンロードした圧縮ファイルの解凍先から、「Driver」フォルダーを開き、「OK」をクリックします。元のウィンドウに戻りますので、「次へ」をクリックしてインストールを開始します。

NOTE コンピューターの設定によっては、インストール中に下のような警告画面が表示される場合があります。発行元が「YAMAHA CORPORATION」であることを確認して、「インストール」をクリックします。



12 インストールが終わると、インストールが終了した旨の画面が表示されますので、[完了]をクリックします。

NOTE この画面が表示されるまでに数分かかる場合があります。

これで、ドライバーのインストールは完了しました。

USB-MIDIドライバーのアップデート (Windows)

ここでは、すでに古いバージョンのドライバーをお使いで、新しいバージョンのドライバーにアップデートする方法を説明します。はじめてUSB-MIDIドライバーをインストールする方法は、[5ページ](#)をご参照ください。

複数の楽器をお使いの場合

ヤマハのUSB対応楽器を複数台お使いの場合は、一度USBケーブル接続を全部外して、1台ずつ下記の手順を繰り返してください。

Windows 98/Me

- 1 コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。
アプリケーションソフトや、使用していないウィンドウもすべて閉じてください。
- 2 PA機器/電子楽器の電源をオフにします。
- 3 コンピューターのUSB端子と、電源をオフにしたPA機器/電子楽器のUSB TO HOST端子をUSBケーブルで接続します。
お使いのPA機器/電子楽器にHOST SELECTスイッチがある場合は、「USB」にセットします。
NOTE 接続の際、USBハブなどは使用しないでください。
- 4 PA機器/電子楽器の電源をオンにします。
- 5 「マイ コンピュータ」から「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリックします。
- 6 「デバイス マネージャ」タブを選びます。
- 7 「サウンド、ビデオ、およびゲーム コントローラ」の左側の「+」をクリックし、「YAMAHA USB MIDI Driver」をダブルクリックします。
「YAMAHA USB MIDI Driverのプロパティ」が開きます。
- 8 「ドライバ」タブを選び、「ドライバの更新」をクリックします。
[次へ]をクリックします。
- 9 「デバイス ドライバーの更新ウィザード」が表示されます。
以降の手順は、[5ページ](#)の手順5～9と同じです。
NOTE ウィンドウの名称は、[5ページ](#)の手順5～9と多少異なる場合がありますが、基本的な手順は同じです。
NOTE ファイルxgusb.drivやファイルymidusb.sysが見つからないという旨のダイアログボックスが出る場合があります。その場合は、ファイルのコピー元として、ダウンロードした圧縮ファイルの解凍先から「Driver」フォルダーを選んでください。

アップデート後のチェック

- 1 PA機器/電子楽器とコンピューターをUSBケーブルで接続し、PA機器/電子楽器の電源を入れます。
- 2 「コントロール パネル」を開き、「MIDI-USB Driver」アイコンをダブルクリックします。
- 3 ウィンドウ左下のバージョン表記が、インストールしたバージョンになっていることを確認します。

Windows 2000/XP/XP x64

- 1 コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。
- 2 管理者権限のあるアカウントでWindowsにログオンします。
アプリケーションソフトウェアや、使用していないウィンドウもすべて閉じてください。
- 3 PA機器/電子楽器の電源をオフにします。
- 4 コンピューターのUSB端子と、電源をオフにしたPA機器/電子楽器のUSB TO HOST端子をUSBケーブルで接続します。
お使いのPA機器/電子楽器にHOST SELECTスイッチがある場合は、「USB」にセットします。
NOTE 接続の際、USBハブなどは使用しないでください。
- 5 PA機器/電子楽器の電源をオンにします。
- 6 「マイ コンピュータ」から「コントロール パネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリックします。
「システム」アイコンが見つからない場合は、左側にある「クラシック表示に切り替える」をクリックしてください。
- 7 「ハードウェア」タブから[デバイス マネージャ]を選びます。
- 8 「サウンド、ビデオ、およびゲーム コントローラ」の左側の「+」をクリックし、「Yamaha USB-MIDI Driver」をダブルクリックします。
「Yamaha USB-MIDI Driverのプロパティ」が開きます。
NOTE Windows XP x64の場合は、「Yamaha USB-MIDI Driver (WDM)」をダブルクリックして「Yamaha USB-MIDI Driver (WDM)」のプロパティを開きます。
- 9 「ドライバ」タブをクリックし[ドライバの更新]をクリックします。
- 10 「ハードウェア更新ウィザード」が表示されます。

以降の手順は、7ページの手順6～10と同じです。

NOTE ウィンドウの名称は、7ページの手順6～10と多少異なる場合がありますが、基本的な手順は同じです。

アップデート後のチェック

- 1 PA機器/電子楽器とコンピューターをUSBケーブルで接続し、PA機器/電子楽器の電源を入れます。
- 2 「コントロール パネル」を開き、「Yamaha USB-MIDI Driver」アイコンをダブルクリックします。
NOTE Windows XP x64の場合は、「Yamaha USB-MIDI Driver (WDM)」アイコンをダブルクリックします。
- 3 ウィンドウ左下のバージョン表記が、インストールしたバージョンになっていることを確認します。

Windows Vista

- 1 コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。
- 2 管理者権限のあるアカウントでWindowsにログオンします。
アプリケーションソフトウェアや、使用していないウィンドウもすべて閉じてください。
- 3 PA機器/電子楽器の電源をオフにします。
- 4 コンピューターのUSB端子と、電源をオフにしたPA機器/電子楽器のUSB TO HOST端子をUSBケーブルで接続します。
お使いのPA機器/電子楽器にHOST SELECTスイッチがある場合は、「USB」にセットします。
NOTE 接続の際、USBハブなどは使用しないでください。
- 5 PA機器/電子楽器の電源をオンにします。
- 6 スタートメニューから「コントロール パネル」を開き、「デバイス マネージャ」アイコンをダブルクリックします。
「デバイス マネージャ」アイコンが見つからない場合は、左側にある「クラシック表示」をクリックしてください。
NOTE 「ユーザー アカウント制御」の警告が表示される場合がありますが、「続行」をクリックします。
- 7 「サウンド、ビデオ、およびゲーム コントローラ」の左側の「+」をクリックし、「Yamaha USB-MIDI Driver (WDM)」をダブルクリックします。
「Yamaha USB-MIDI Driver (WDM)のプロパティ」が開きます。
- 8 「ドライバ」タブをクリックし[ドライバの更新]をクリックします。
- 9 「ドライバソフトウェアの更新」が表示されたら、12ページの手順9～12と同じ操作を行ないます。
NOTE ウィンドウの名称は、12ページの手順9～12と多少異なる場合がありますが、基本的な手順は同じです。

アップデート後のチェック

- 1 PA機器/電子楽器とコンピューターをUSBケーブルで接続し、PA機器/電子楽器の電源を入れます。
- 2 「コントロール パネル」を開き、「Yamaha USB-MIDI Driver (WDM)」アイコンをダブルクリックします。
- 3 ウィンドウ左下のバージョン表記が、インストールしたバージョンになっていることを確認します。

USB-MIDIドライバーの削除プログラム(Windows 2000/XP/XP x64/Vista)

ダウンロードした圧縮ファイルに添付されている専用プログラムを使用して、Windows 2000/XP/XP x64/VistaのUSB-MIDIドライバーを削除できます。

ここでは、このプログラムを使用してWindows 2000/XP/XP x64/VistaのUSB-MIDIドライバーを削除する方法を説明します。

- 1 コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。**
- 2 管理者権限のあるアカウントでWindowsにログオンします。**
アプリケーションソフトウェアや、使用していないウィンドウもすべて閉じてください。
- 3 ダウンロードした圧縮ファイルの解凍先から、「Uninstall」フォルダーを開き、「uninstall.exe」をダブルクリックします。**
画面の指示に従って削除を実行してください。
NOTE 64ビットOSをお使いの場合は、「uninstall_x64.exe」をダブルクリックします。
NOTE 「ユーザー アカウント制御」の警告が表示される場合がありますが、「続行」をクリックします。
- 4 削除を完了するために再起動を促す画面が表示されますので、画面の指示に従ってコンピューターを再起動します。**

USB-MIDIドライバーのインストール、アップグレード (Macintosh)

Mac OS X

お使いのOSのバージョンによって、表示される画面が異なる場合があります。

- 1 コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。
- 2 コンピューターを起動して、管理者権限のあるユーザーアカウントでログインします。
管理者権限があるかどうかは、「システム環境設定」の「アカウント(ユーザー)」項目で確認できます。
- 3 ダウンロードした圧縮ファイルを解凍します。
- 4 「YAMAHA USB-MIDI v***.mpkg」をダブルクリックします。
***にはバージョン番号が入ります

NOTE お使いのOSのバージョンによっては、下記のような画面が表示されます。
カギのアイコンをクリックすると、パスワードの入力を求める「認証」ウィンドウが表示されます。
管理者権限を持つユーザーのパスワードを入力します。パスワードを設定していない場合は、そのまま[OK]をクリックします。



- 5 「ようこそUSB-MIDI Driver インストーラへ」と表示されますので、[続ける]をクリックします。



以降は、画面の指示に従ってインストールを進めてください。

NOTE お使いのOSのバージョンによっては、インストールの途中でパスワードの入力を求める「認証」ウィンドウが表示されます。管理者権限を持つユーザーのパスワードを入力します。パスワードを設定していない場合はそのまま[OK]をクリックします。

NOTE インストールに約100MBのディスク容量が必要と表示される場合がありますが、実際に必要なディスク容量は、[4ページ](#)にあるとおりです。

6 インストールが終わると、インストールが終了した旨のウィンドウが表示されます。

これで、ドライバーのインストールは完了しました。

また、以下の場所にドライバーがインストールされているのを確認することができます。

「ライブラリ(Library)」→「Audio」→「MIDI Drivers」→「YAMAHA-USBMIDIPlugin.plugin」

「ライブラリ(Library)」→「PreferencePanels」→「YAMAHA-USBMIDIPatch.prefPane」

ドライバーの削除、再インストール(Mac OS X)

以下のファイルを削除すると、ドライバーが削除されます。

削除後、コンピューターを再起動してドライバーを再インストールします。

「ユーザー (Users)」内の各ユーザーフォルダー → 「ライブラリ」 → 「Preferences」 →

「jp.co.yamaha.USBMIDIPlugin.plist」(ドライバーロード後に作成されます)

「ライブラリ」 → 「Audio」 → 「MIDI Drivers」 → 「YAMAHAUSBMIDIPlugin.plugin」

「ライブラリ」 → 「PreferencePanels」 → 「YAMAHAUSBMIDIPatch.prefPane」

「ライブラリ」 → 「Receipts」 → 「YAMAHA-USBMIDIPlugin.pkg」

「ライブラリ」 → 「Receipts」 → 「YAMAHA-USBMIDIPatch.pkg」

MAC OS X Version 10.2.8 では、以下のファイルが存在した場合システム環境設定を終了した状態でこのファイルを削除してください。

「ユーザー (Users)」内の各ユーザーフォルダー → 「ライブラリ」 → 「Caches」 →

「com.apple.preferencepanes.cache」

NOTE ドライバーを削除することができるのは管理者だけです。通常のユーザーには削除する権限がありません。

ドライバーがインストールできない

● USBケーブルは正しく接続されていますか？

一度USBケーブルを抜いて、再度挿入してください。

● お使いのコンピューター側でUSBが使用可能になっていますか？ (Windowsの場合)

初めてPA機器/電子楽器をコンピューターに接続した際、「新しいハードウェアの追加(検出)ウィザード」または「新しいハードウェアが見つかりました」が自動的に表示されないときは、コンピューター側でUSBを使用しない設定になっている場合があります。以下の方法で確認できます。

1 「コントロール パネル」 → 「システム」 → 「ハードウェア」 → 「デバイス マネージャ」でデバイスマネージャを表示させます。

NOTE Windows Vistaの場合は、「コントロール パネル」 → 「デバイス マネージャ」でデバイスマネージャを表示させます。

2 「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」や、その下にある「USBルートハブ」などに「！」や「×」のマークがついていないことを確認してください。

「USBルートハブ」などに「！」や「×」のマークがついている場合は、USBが使用できない設定になっています。詳細については、お使いのコンピューターの取扱説明書をご参照ください。

● 不明なデバイスが登録されていませんか？ (Windowsの場合)

何らかの原因によりドライバーのインストールに失敗すると、PA機器/電子楽器が「不明なデバイス」として認識されてしまいます。以降インストールができなくなる場合がありますので、以下の手順で「不明なデバイス」を削除してください。

1 「コントロール パネル」 → 「システム」 → 「ハードウェア」 → 「デバイス マネージャ」でデバイスマネージャを表示させます。

NOTE Windows Vistaの場合は、「コントロール パネル」 → 「デバイス マネージャ」でデバイスマネージャを表示させます。

2 「種類別に表示」にチェックが入った状態で、「その他のデバイス」がないか確認します。

3 「その他のデバイス」がある場合、ダブルクリックして、その下に「不明なデバイス」があれば、選択して[削除]をクリックします。

4 USBケーブルをPA機器/電子楽器から抜いて、接続し直します。

5 [5ページ](#)、[7ページ](#)、または[10ページ](#)の手順に従って、ドライバーをインストールし直します。